

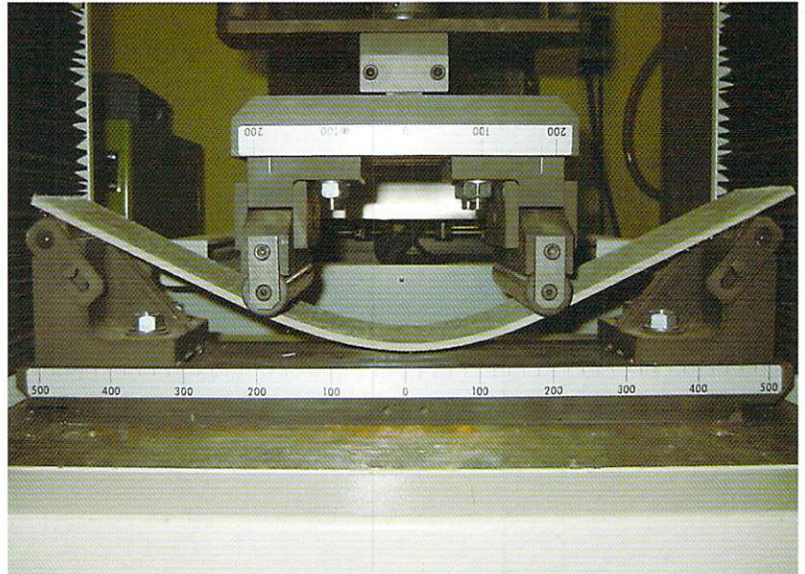
# 高靱性吹付ポリマーセメントモルタル リフレモルセットD

## リフレモルセットDとは

リフレモルセットDは新たに開発した高靱性吹付型ポリマーセメントモルタルです。リフレモルセットDはモルタル内に高強度・高弾性の特殊有機短繊維を添加することにより、ひび割れを制御し、低収縮性を確保した、全く新しいタイプのポリマーセメントモルタルです。

## リフレモルセットDの特長

- (1) 安定した強度発現性  
リフレモルセットDは長期にわたり安定して強度を発現します。
- (2) 優れた耐摩耗性  
リフレモルセットDは優れた耐摩耗性を有しています。
- (3) 低収縮性  
リフレモルセットDは通常の断面修復材と同等の低収縮性を有しています。
- (4) 優れた付着性  
リフレモルセットDは付着性に優れ、既設コンクリートとの一体化が可能です。
- (5) ひび割れ分散性  
リフレモルセットDは特殊有機短繊維を添加しているため、既設コンクリートに曲げや引張り荷重が作用した際に発生するひび割れを分散させひび割れ幅を小さく制御します。
- (6) 施工が容易  
使用材料(セメント, 特殊再乳化形粉末樹脂)がブレックスになっているため、現場で必要量の特殊繊維と水を混合するだけで、簡易に高靱性吹付ポリマーセメントモルタル(吹付け専用)が混練できます。また、モルタル吹付け施工で、容易に大断面修復が行えます。



### 配合例

	配合			練上がり量	吹付け物
	リフレモルセットD	特殊繊維	水		
1袋配合	25kg	0.16kg	4.68~5.18kg	約20	約14.5
1m <sup>3</sup> 配合	1677kg	11kg	316~350kg	約1350ℓ	約1000ℓ

### 硬化体物性(例)

項目	リフレモルセットD	品質規格(例)	試験方法
圧縮強度(28日)	47.1N/mm <sup>2</sup>	24N/mm <sup>2</sup> 以上	JIS A 1171
曲げ強度(28日)	10.7N/mm <sup>2</sup>	8N/mm <sup>2</sup> 以上	JIS A 1171
コンクリートとの付着強さ	2.0N/mm <sup>2</sup>	1.5N/mm <sup>2</sup> 以上	JHS416(湿潤時)
硬化収縮性	0.04%	0.075%以下	JIS A 6203
磨耗量	1.1g	4.0g以下	JIS K 7204

### 取り扱い上の注意 ⚠

- 本製品は強いアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を必ず着用してください。
- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗顔し、直ちに専門医の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗い流してください。

## 施工方法

### 断面修復工

- ▶ 1. 刷毛・ブロー等にて欠損部の埃等の掃除を行う。
- ▶ 2. ライオンボンドAの3倍希釈液を作ります。
- ▶ 3. ライオンボンドAを霧吹き・ハケ等で、修復部に塗布します。  
塗布量は $0.18\text{kg}/\text{m}^2$ を目安に塗布します。
- ▶ 4. リフレモルセットSP(旧名:ライオンGRLC-SP)を所定の配合にて、攪拌機を用いてダマ等が無いよう充分に攪拌します。

### 標準配合例

	リフレモルセットSP	水	練上り量
1袋配合	25kg(1袋)	3.8~4.2kg	約13.5ℓ
1m <sup>3</sup> 配合	1875kg(75袋)	300kg	約1000ℓ

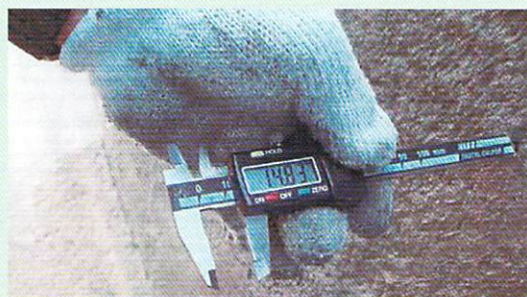
### リフレモルセットD施工例

- ▶ 1. 側壁天端角部にリフレタフボンドを塗布し、リフレモルセットDを左官コテにて塗付けた後、三角面木を設置する。
- ▶ 2. ひび割れについてはVカット(10mm程度)し、弾性系シーリング材を充填する。
- ▶ 3. リフレタフボンド(主剤・硬化剤)を所定の重量比にて計量し、攪拌機を用いて均一の色になるまで攪拌する。
- ▶ 4. ひび割れに対し、混練したリフレタフボンドをハケ・ヘラ等を用いて刷り込みを行う。
- ▶ 5. リフレタフボンドをハケ・ローラー等で、下地コンクリートに塗布します。  
(塗布量:  $0.2\sim 0.6\text{kg}/\text{m}^2$ , 下地の状態や外気温によって塗布量は増減します。)
- ▶ 6. リフレモルセットDを所定の配合にて、モルタルミキサーにて混練します。モルタルと特殊有機繊維が均一に混練されるよう充分に攪拌を行います。
- ▶ 7. 吹付け前に必ずホース内にセメントノロ水を通した後、リフレモルセットDを圧送し、圧送ホース内のノロ水を完全にリフレモルセットDに置換します。
- ▶ 8. 吹付け厚さを最低限確保するようリフレモルセットDを吹付けます。
- ▶ 9. モルタルの仕上げは左官コテにより、表面が平滑になるように仕上げます。粗押え、最終仕上げの際に、被膜養生材を噴霧してコテ仕上げを行います。
- ▶ 10. 施工完了後、風雨の影響を受けないよう養生します。

### 曲げたわみ試験



リフレモルセットD吹付け状況



吹付厚確認



リフレモルセットD施工完了

\*上記の物性値は当社で測定した値であり、品質保障値ではありません。  
\*使用および取扱いの前に、当製品の製品安全データシート(MSDS)をお読みください。  
\*本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

## 住友大阪セメント株式会社 建材事業部

東京	〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28	電話 03(5211)4752	Fax 03(3221)5624
大阪	〒530-0004 大阪府北区堂島浜1-4-4(アクア堂島東館15F)	電話 06(6342)7704	Fax 06(6342)7708
東北支店	〒980-0804 仙台市青葉区大町2-2-10(住友生命青葉通りビル12F)	電話 022(225)5251	Fax 022(266)2516
北陸支店	〒920-0849 金沢市堀川新町2-1(カーニブレイス金沢駅前7F)	電話 076(223)1505	Fax 076(223)0193
名古屋支店	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル)	電話 052(566)3202	Fax 052(566)3273
四国支店	〒760-0023 高松市寿町2-2-10(JPR高松ビル3F)	電話 087(851)6330	Fax 087(822)6870
広島支店	〒730-0041 広島市中区小町3-25(住金物産広島ビル8F)	電話 082(242)1155	Fax 082(242)1233
福岡支店	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5(紙与博多ビル8F)	電話 092(481)0186	Fax 092(471)0530

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は